

別紙標準様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度第1回地球温暖化対策実行計画策定部会
開 催 日 時	令和3年3月10日（水） 15時55分から 16時45分まで
開 催 場 所	輝きプラザきらら3階 第1会議室
出 席 者	（WEB出席）麻生委員、石本委員、今堀委員、小野委員、小幡委員、加我委員、 谷本委員、田村委員、深町委員、藤田委員、益田委員、安田委員
欠 席 者	委 員：豊高委員、堀山委員
案 件 名	【案件】 （1） 部会長・副部会長の選出について （2） 第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定の方向性について （3） 今後のスケジュールについて
提出された資料等の 名 称	資料1 第2次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定の方向性について 資料2 今後のスケジュール（案） 参考資料1 枚方市地球温暖化対策実行計画策定部会 委員名簿 参考資料2 枚方市環境審議会傍聴要領及び枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程（抜粋）
決 定 事 項	・部会長に藤田委員、副部会長に益田委員を選出した。 ・会議及び会議録は公開することとした。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表の 別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	—
所管部署（事務局）	環境部 環境政策室（環境保全担当）

## 審 議 内 容

### 1 開 会

事 務 局：只今から令和 2 年度第 1 回地球温暖化対策実行計画策定部会を開催いたします。本日は、第 1 回の部会であり、部会長、副部会長が不在の状況にありますので、部会長、副部会長が選任されますまで、事務局で議事を進めさせていただきます。私は、環境政策室の山上でございます。まず、はじめに本日の出席委員数は 12 名で、2 分の 1 以上の委員にご出席いただいておりますので、枚方市環境審議会規則第 4 条第 2 項の規定に基づき本部会が成立していることをご報告申し上げます。また、先程の全体会でお示しした WEB 会議の注意事項について、引き続きご協力をお願いします。次に資料を確認させていただきます。次第に示していますとおり、資料 1 と 2、参考資料 1 と 2 となっております。なお、資料については、その都度、画面に表示させていただきます。

### 案件 1 会長・副部会長の選出について

事 務 局：案件 1 といたしまして、部会長及び副部会長の選任をお願いしたいと思います。枚方市環境審議会規則第 5 条の規定に基づき、部会長及び副部会長の選任は、委員の互選によるのとされております。大変恐縮ですが、事務局から提案させていただきたいと思いますが、ご異議はございませんでしょうか。

【異議なし】

それでは、事務局から提案させていただきます。事務局といたしましては、藤田委員に部会長を、また、益田委員に副部会長をお願いしたいと考えております。ご異議なければ、画面上で確認できるよう示していただけますでしょうか。

【異議なし】

それでは、部会長には藤田委員、副部会長には益田委員をお願いいたします。これからの議事の進行については、藤田部会長をお願いいたします。

藤 田 部 会 長：精一杯務めさせていただきますので、ご教示、ご指導のほどよろしくお願いたします。会議の議事進行にあたりまして、部会の公開非公開等について取り決めを行いたいと思います。事務局から何か提案はありますか。

事 務 局：まず一つ目といたしまして、本部会の公開、非公開についてですが、本部会は、審議会全体会と同様に、公開とすることが妥当であると考えております。会議録についても、審議会全体会と同様に公開とすることが妥当であると考えております。

藤 田 部 会 長：事務局から提案がありましたとおり、本部会につきましては、会議録も含め、公開するという形で運営させていただこうと考えておりますがいかがでしょうか。

【各委員の了承】

それでは、会議を公開することとなりましたので、傍聴者の確認を行います。本日、傍聴希望の方はおられますか。

事 務 局：傍聴希望の方はおられません。

藤 田 部 会 長：わかりました。

### 案件 2 第 2 次枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定の方向性について

藤 田 部 会 長：案件 (2)「第 2 次枚方市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定の方向性について」事務局から説明をお願いします。

事 務 局：【資料 1 により説明】

藤 田 部 会 長：ご説明いただきました内容について、前半の「現実行計画の取り組み状況」から「現

実行計画策定以降の社会状況の変化と新たな課題」の部分でご意見等はございますでしょうか。先程の環境審議会の参考資料で、枚方市のこれまでの状況等が示されていきましたので、後半 9 ページ以降の「次期実行計画の方向性」等、どの部分でも結構ですのでご意見等はございますでしょうか。

**【意見等なし】**

では、第 1 回目の部会開催となりますので、部会委員の皆様から一言ずついただければと思います。まず麻生委員より一言いただけますでしょうか。

麻生委員：麻生と申します、よろしく願いいたします。質問をさせていただきます。ワークショップを開催される予定とのことですが、高校生が中心となるのでしょうか。

事務局：第 3 次枚方市環境基本計画策定にあっても、市内高校生とワークショップを実施したのですが、とても有意義な議論ができたと感じております。今回についても市内高校生とワークショップを実施できればと考えておりますが、高校生に限らず市民全体のワークショップを実施し、計画に対するご意見をいただいたり、温暖化対策の意識を高めていくため、幅広く実施できればと考えています。

藤田部会長：ありがとうございます。続いて、石本委員よろしいでしょうか。

石本委員：関西電力送配電の石本と申します、よろしく願いいたします。今後のスケジュールとして、今回は 6 月に部会が開催されるとのことですが、それまでに定期的に集まることはあるのでしょうか。

事務局：次回部会は 6 月に開催いたしますが、それまでに市民・事業者アンケートやワークショップの内容について事務局で検討するにあたり、部会委員の皆様にご意見提供をいただき、ご意見をいただきながら進めていく予定としています。

石本委員：わかりました。情報提供いただけましたら意見等を出させていただきますので、よろしく願いいたします。

藤田部会長：ありがとうございます。続いて、今堀委員よろしいでしょうか。

今堀委員：追手門学院大学の今堀と申します。2030 年までの効果的な計画策定のため、市民アンケートや部会委員の皆様のご意見、世界の情勢等をみながら、私自身も貢献させていただきたいと考えております。プラスチック問題についても CO<sub>2</sub> 削減に関係があると思いますので、大きな問題となっているマイクロプラスチック問題と関連させて計画を策定していくことも大切かと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

藤田部会長：ありがとうございます。マイクロプラスチック問題については、後々に検討していくということでもよろしいでしょうか。

事務局：本市として、「プラごみダイエット～ポイ捨てゼロ」宣言をし、取り組みを進めているところです。第 3 次枚方市環境基本計画においても位置づけており、次期実行計画とも関連させていきたいと考えております。また、SDGs との関連についても委員の皆様のご意見をいただきたいと思っております。

藤田部会長：続いて、小野委員よろしいでしょうか。

小野委員：大阪ガスの小野と申します。昨年度については、関西電力の石本委員とともに寝屋川市環境審議会に参加させていただきました。また、私たちの活動の中でこのような場をいただけることに感謝しております。枚方市様として、重要な計画の改定となり、また、菅総理から 2030 年に向けた温室効果ガスの排出削減の取り組み、2050 年に温室効果ガス排出ゼロが示されてからの改定となるため、これらのことも盛り込みながら計画策定にご協力できればと思っております。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

藤田部会長：ありがとうございます。小幡委員よろしいでしょうか。

小幡委員：2030年の目標値を26%削減と設定される自治体が多い中で、枚方市としてどのような特徴を持たせるのか、どのように広域的な連携を図っていくのか、また、市民や若者の意見を反映していくことも重要と考えています。

藤田部会長：広域的な連携について、事務局からご意見はございますでしょうか。

事務局：3月末策定予定の大阪府の地球温暖化対策実行計画では、府域で40%削減という大きな目標を設定されています。また、二酸化炭素排出量ゼロ宣言を行っている大阪府内の市町村と連携しながら取り組みを進めていくとともに、本市としてできる取り組みを実施していきたいと考えております。

藤田部会長：ありがとうございます。続いて、加我委員よろしくお願ひいたします。

加我委員：私は、都市計画のなかの緑地計画を専門としておりますので、資料内の低炭素につながる環境整備の推進という部分が専門分野かと思ひます。資料の取り組み指標についてですが、市街地が開発されることによって道路整備が進み、街路樹が増えていくのがこれまでの流れだったかと思ひますが、これからは新しい市街地整備や道路整備は増えていかない状況が予想されます。市道の街路樹の延長距離を増やしていくという指標としては、次期計画の指標としてはすぐわないのではないかと思ひます。また、街路樹は増えたもののうまく育成ができていない事例が多く報告されていますので、緑が健全に育成されているかという点も指標として見ていく必要があるかと思ひます。よろしくお願ひいたします。

藤田部会長：よろしくお願ひします。続きまして、谷本委員よろしくお願ひいたします。

谷本委員：北大阪商工会議所の谷本と申します。枚方市の特徴を活かしながら、我々の立場として、商工業含む市内の事業者はどうメッセージを発信していくのか、また意見をいただきどう反映させていくのか考えていきたいと思ひます。また、本日、日本商工会議所からも問い合わせがありました。国から炭素税という話があがってきているとのことでしたので、そのような面からも含めてご協力できればと考えています。

藤田部会長：よろしくお願ひいたします。では田村委員よろしくお願ひいたします。

田村委員：大阪府エネルギー政策課の田村と申します。大阪府では、新たな温暖化対策実行計画の3月末の策定に向けて準備を進めているところであり、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロに向けて、計画案では2030年度までの10年間の目標として40%削減を掲げています。これを実現するには、府域の市町村や事業者、府民の協力なくしては達成することはできません。「気候危機」、「意識改革」、「行動喚起」という認識を持っていただき、省エネ・省CO<sub>2</sub>を進めていきたいと考えております。加えて、排出係数の低い電気を選んでもいただくことでCO<sub>2</sub>削減につながる社会となっていくよう取り組みを進めていきたいと考えています。また、食品ロス、プラスチック問題もCO<sub>2</sub>削減に関連します。これに対しても積極的に発信していきたいと考えています。今後、大阪府としても適宜、情報共有をさせていただきますので、一緒に取り組みを進めていきたいと思ひます。

藤田部会長：是非、情報共有についてよろしくお願ひいたします。では、深町委員よろしくお願ひいたします。

深町委員：京都大学の深町と申します。枚方市は都市部であると同時に里山や農村部もありますので、木質バイオマス等の自然の多様な価値を活かした再生可能エネルギーの活用、循環型社会の構築につなげることができればと思ひます。また、それが地域の人の暮らしや新たな産業にもつながっていけばと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

藤田部会長：ありがとうございます。益田副部会長お願ひいたします。

益田副部会長：益田と申します。私は、地球化学のなかでも水循環に伴う物質循環を専門としてい

ます。水の基礎は陸生の場合は雨水にあり、また、水蒸気が温暖化の最も大きな原因であるため、水に関することは地球温暖化にとってとても重要です。温暖化対策で地下水を使っていこうという動きもありますので、話題提供させていただけると思いますが、副部長として藤田部長を支えていくことを含め、計画策定に貢献させていただくと同時に、地球温暖化対策について勉強させていただきたいと感じています。どうぞよろしくお願いいたします。

藤田 部 会 長：ありがとうございます。枚方市としても水も問題は重要と思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。では、最後になりましたが、安田委員お願いできますでしょうか。

安 田 委 員：枚方工業会代表幹事の安田と申します。産業界でも温暖化の分野に力を入れていく必要があると感じています。8年という計画期間は長いという印象を持ちますので、産業技術の発展、新型コロナの影響で家庭での電気使用量が増加しているといった現状など、様々な状況を踏まえて目標値を見直していくという柔軟な体制も必要かと思えます。産業界の立場として勉強しながら貢献させていただきますので、よろしくお願いいたします。

藤田 部 会 長：ありがとうございます。タイトなスケジュールで重要な計画を作り上げていくこととなりますが、より良い計画となるよう進めていきたいと思えます。

### 案件3 今後のスケジュールについて

藤田 部 会 長：最後に、案件(3)「今後のスケジュール」について、事務局から説明をお願いいたします。

事 務 局：【資料2により説明】

藤田 部 会 長：ありがとうございます。「今後のスケジュールについて」ご質問等はありませんでしょうか。

【質問等なし】

では、事務局より連絡事項はありますでしょうか。

事 務 局：今後の予定ですが、先ほどのスケジュールの説明にもありましたとおり、来年度の4月頃に部会委員の皆様アンケート(案)を送付させていただき、内容についてご確認いただきたいと思いますと考えております。

藤田 部 会 長：それでは、本日の案件はこれで以上となります。部会委員の皆様、長時間お疲れ様でした。